

教育目標
やさしく かしこく たくましく

目指す学校像
共に楽しみをつくる学校
～自立する子どもを目指して～

津南町のめざす子どもの姿
強くてやさしい子
「自立に向かう発達過程における子ども像」を基にして

小さな学校だからこそできることを大事に

やさしい子

- 仲良く、相手のよさに気づく子
- あいさつを大事にする子
「おはよう」「ありがとう」「おねがいします」

かしこい子

- 今ここでしかできない楽しみをつくる子
- 主体的に振り返りや家庭学習に取り組む子

たくましい子

- 体を動かし、思いきり楽しむ子
- 早寝、早起き、あさごはんに取り組む子

一人一人を大事にしながら楽しみをつくる

一人一人に応じた指導・支援

- 一人一人の個性や学習状況を見て、子どものよさを大事に、一人一人に応じた指導支援を行う。



子どもと教職員が一緒になって

- 学校職員全員が、子ども一人一人を見守り、その子に応じた支援を行う。
- 各種行事等で、子どもと教師が、一緒になって楽しみをつくる。



ここでしかできない体験

豊かな体験の充実

- ジオパークの趣旨を受けて、いつでも校舎を飛び出して、自然を楽しむ活動に取り組む。
- 子どものやりたいことを、すぐに実現させ、小回りのきく学校にする。



振り返りの重視

体験の追体験・メタ認知

- 活動後の振り返り活動（話し合い・作文）を重視し、楽しかった経験を追体験したり、自分の成長を自覚したりできるようにする。

地域とともに

地域・保護者との連携

- 学校運営協議会や地域コーディネーターと連携し、地域の方々との積極的な協働や連携を推進する。
- 学校行事、総合的な学習等での「りゅうじんランド」の活用・整備を充実させる。



交流で楽しみをつくる

さわらび班活動

- 児童会行事を中心に異学年交流を図る。



津南町小学校間交流

- 統合を見据え、3つの小学校間の交流を積極的に行い、楽しみをつくる。また、集団に慣れたり、友達をつくったりして、統合の不安を軽減する。

